

これからの省エネ住宅 と地中熱利用の技術

なじみの薄い地中熱利用大公開！！

太陽のエネルギーとともに、地下に蓄えられた自然のエネルギーを地中熱または、地下熱といいます。この地中熱を効率よく回収して住宅やオフィスビルなどの冷暖房設備に利用することで、従来必要だったエネルギーを40%程度削減できたという事例もあります。

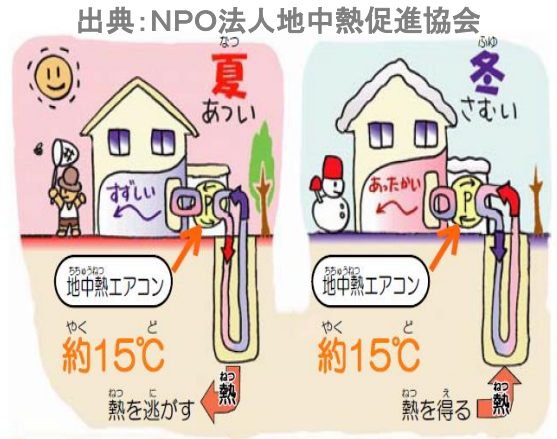


図1 地中熱ヒートポンプ用いたエアコンのしくみ

出典：NPO法人地中熱促進協会

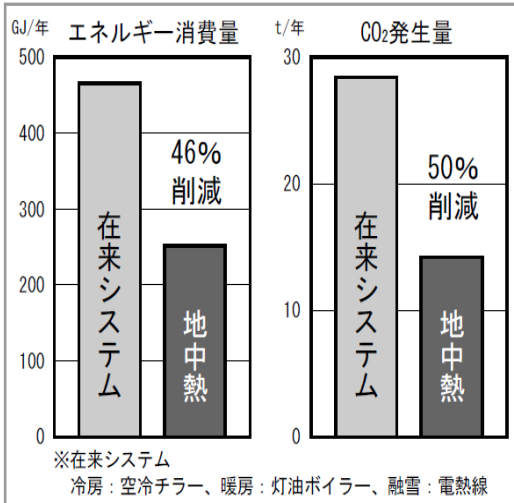


図4 地中熱ヒートポンプの省エネ、CO₂削減効果

弘前市“まちなか情報センター”の地中熱冷暖房・融雪設備の
2004-08年の稼働実績と在来システムとの比較（石上ほか、2010）

地中熱利用の冷暖房システムは、ヨーロッパやアメリカでは普及がすすんでおり、再生可能エネルギーとしてしっかりと実績があります。

そこで今回は、5年前から冬の厳しい信濃町で実際に地下水の熱をヒートポンプで採取し、暖房システムに取り入れている住宅の計測例を交えながら、これからの省エネ住宅と地中熱導入に必要な知識と最新の情報をご提供いたします！！

日時：2014年 4月11日～12日 16:00～（15:30受付）

場所：信濃町総合会館大ホール（他、住宅見学地）

（住所：長野県上水内郡信濃町柏原2645-1）

参加費：1000円＋懇親会1000円

プログラム詳細 4月11日(金)~4月12日(土)

日程		講演者	内容	会場
4月11日	16:00~ 18:30	講演会		総合 会館
	30分	基調講演 日本ERI(株)	家の燃費と健康・快適性との関係	
	30分	プログラム1 (株)ジオシステム	地下水熱利用の暖房システムなど実例の紹介	
	30分	プログラム2 サンポット(株)	地中熱利用ヒートポンプ機器導入のポイント	
	30分 質疑応答	フリーディスカッション		
	19:00~	懇親会(参加費:1000円)	コテージログハウスG00!	
	宿泊		コテージログハウスG00!	
4月12日	9:00~ 10:30~	地中熱システム見学会 低炭素住宅見学会(別邸)	※スペースの関係上 限定20名とします ※参加自由	唐木邸 別邸

講師 プロフィール

<p>●遠西克哲(日本ERI(株)) 建築物の評価、格付、検査を実施する専門的第三者機関。建築基準法に基づく建築物の建築確認検査、品確法に基づく住宅性能評価等を行う。この度、EU基準である住宅の燃費を表すエネルギーパス®の第三者認証制度を立ち上げた。一級建築士、性能評価員。</p>	<p>●館野正之((株)ジオシステム) 地中熱システム専門としては国内唯一のコンサルタント会社で、熱交換能力調査、設計、モニタリングなどについて15年間の実績をもつ。特に100件以上のサーマルレスポンス試験実績は他の追従をゆるさない。小岩井事務所長。博士(工学)。</p>	<p>●古川 修(サンポット(株)) 暖房機器メーカーであるサンポットにおいて地中熱HP開発業務に従事。サンポットして地中熱HP導入1000台を達成した。NEDO助成事業にて冷暖房換気給湯HPの開発を担当。技術部研究開発課所属。</p>
---	--	--

申込票 (FAX026-266-0746)

ふりがな		
氏名		
連絡先		
E-Mail		
【下記参加欄に○をつけてください】		
4月11日講演会	<input type="checkbox"/>	
4月11日懇親会	<input type="checkbox"/>	
宿泊希望	<input type="checkbox"/>	コテージログハウスG00!(素泊税込5500円・朝食付6500円)
4月12日見学会	<input type="checkbox"/>	←スペースの関係上限定20名とさせていただきます

※宿泊希望の方には、追って詳細をご連絡いたします。

お問合せ先:090-3512-6710(唐木まで)

Email: cctounoki@energy.ocn.ne.jp